

# 自分らしい農業の始め方

■問い合わせ先 農政課（市役所3階、☎40-0767）



令和4年度、当市では45人が新規に就農（独立自営就農…33人／雇用就農…12人）しました。今回は、就農前の研修や雇用就農、独立自営に取り組む人たちや研修生を受け入れている里親農家さんを紹介します。



おやま ともや  
小山 智也 さん  
ミニトマト生産者。3人の研修生を受け入れる里親農家でもある。

## 里親農家さんの声 先輩から「イイとこどり」を！

私は就農してから「栽培技術が優れている生産者」に話を聞きに通い、そこで「もっとスゴイ生産者」を紹介してもらって勉強してきました。栽培方法や考え方は人それぞれ。「イイとこどり」の栽培をしてきたつもりです。新規就農者や就農を考えている人にもぜひ、たくさんの人から話を聞いて、いろいろな考え方を吸収し、「イイとこどり」をしていってほしいですね。



## 今年3月に独立！りんご愛が爆発！

### 農業者とのつながりゼロから農業の道へ

前職在職中、農作業をしてみたくて、農業イベントの主催者にりんご生産者を紹介してもらいました。作業してみると「こんなに手間がかかるの？」と驚きましたが、手間のぶん「りんごってカワイイ！」と感じ、それから休日は畑に通いました。農業者の知り合いが増えてきたころ前職を退職。その後、**就農準備資金**を活用しながら農業法人で2年間研修を受けました。

### 雇用就農を経て、独立自営へ

研修後、農業法人での4年間の雇用就農を経て、今年独立しました。雇用就農の時には、農作業以外に、作業スケジュールの管理や経理といった経営に関わる事務仕事も経験し、いろいろな方から聞いた農業への向き合い方を参考に、独立自営を決心しました。実際に独立自営してみると、農作業はもちろん、自分の考えを自由に実践することも今は楽しんでいます。

### 自分が受けた恩を次世代に

私は、周りの方々からの紹介を受けて、農地・機械を確保できました。栽培技術を学ぶにしても、人とのつながりは大事だなと思います。今年は、これまで支えてくれた方々に感謝を込めて、自分のりんごで作ったシードルを贈ろうと思っています。そして、将来的には、農泊や農福連携にも取り組みながら、自分が受けた恩を次世代に返していきたいです。

ふくし ななせ  
福士 七星 さん

平内町出身。東日本大震災を機に「ターン。研修・雇用就農を経て、今年独立。



生産物  
りんご



たむら しょうじ  
田村 昌司 さん  
タムラファーム代表取締役として、果樹の栽培・加工品製造等を行う。

## 里親農家さんの声 仲間づくりを！

当社では国や市などの事業等を活用し、雇用就農者を受け入れてきましたが、雇用就農後に独立自営した方もいれば、長く働いてくれている方もいます。独立自営就農は「自由度の高さ」、雇用就農は「給与の安定性」等、それぞれの良さがあります。でも、一人で行えることには限界がある、という共通点があります。独立と雇用のどちらを選んでも、仲間づくりは重要だと思います。

## 就農までの流れ

### 就農タイプ

#### 独立自営就農

→起業して農業を始めるタイプ

#### 雇用就農

→農業法人等に就職するタイプ

Step

### 01 情報収集・相談

- 新規就農情報ポータル▶
- 農なび青森
- 園地継承円滑化システム
- 下記等に相談
  - ・農政課（☎40-0767）
  - ・農業委員会事務局（☎40-7104）
  - ・あおり農業支援センター（☎017-773-3131）

Step

### 02 体験・学び

- 農業里親研修（トライアル研修）
- ひろさきスタートアップ塾
- あおり農力向上シャトル研修
- 初心者向けりんご研修会
- 親族、知人の畑で など

Step

### 03 技術習得

研修を受けてから  
就農したい人

農業法人等へ  
就職したい人



それぞれの事業に各種要件があります。詳しくは農政課に問い合わせを！



農業里親研修  
（実践研修）  
**就農準備資金**  
→150万円／年を  
最長2年間支給

Step

### 04 就農

独立自営就農

雇用就農



**経営発展支援事業**  
→機械・施設等の導入時に  
最大750万円支給



**経営開始資金**  
→150万円／年を  
最長3年間支給